

おいしい野菜をありがとう

南小学校 五年 知久 憬翔

ぼくの家では、毎年、ミニトマトを育てています。去年も、たくさんミニトマトができました。今年も、五月ごろ、ミニトマトのなえを買いに行きました。『アイコ』『スイートトマト』『純あま』など、いろんな種類があつて迷つてしまいました。その中から、『アイコ』を選びました。

まず、家の畑の土をやわらかく、たがやしました。穴をほつてやさしくトマトの苗を入れた。土をかぶせました。水をたっぷりあげました。

それから、毎日、お姉ちゃんと一緒に早起きをして、水をあげました。くきが太くなリ、葉っぱがぐんぐん大きく多くなつてきました。畑の草むしりもしました。あつという間に、草がのびてしまい、トマトの大事な栄養をとられてしまうので草むしりも頑張りました。

最近の地球は、温暖化の影響もあり、とても暑い日が多いです。人間がこの暑さにくたりするのと同じように野菜たちも暑すぎて大変です。朝、たっぷり水をあげたのに、学校から帰ってくると、葉っぱがへこみ、しびれていて、水分をほしがっているように感じました。暑い日中、水をあげると、葉っぱがやけどしちゃうと聞いたことがあったので、ぼくは、涼しくなったら夕方まで水をあげています。

この異常な気象のせいで、又かく前のお米や野菜がだめになっでしまい出荷できないというニュースを見たことがあります。一生懸命に育てた野菜たちがだめになっでしまったり、農家の方々はすごくやしいしショックだと思います。そういった環境の中でも、あきらめずに頑張で農業をしてくれている人々がいることに感謝しなくてはなりません。

農業は大変な仕事です。毎日毎日、休むまもなく野菜たちのことを考えて、大切に育てなくてはなりません。スーパーに行けば、あまた

り前のように野菜がたくさんならんでいます。
野菜を作ってくれた人の名前や写真があり、
なんだか親近感がわきます。
自分で野菜を育ててみて、野菜作りの大変
さを改めて感じました。そして、作ってくれ
ている方々へのありがたさも感じることがで
き、とてもよい野菜作り体験ができました。
自分で育てた野菜もちろんおいしいです。
農家のみなさんが作った野菜も感謝しながら
いただきます。

来年は、何の野菜を育てようかと今から考
えとわくわく楽しみです。